



# 奈良県感染症情報

令和4年 第4週(1月24日～1月30日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.12	(9.12)	→	→	↘	↓
2	RSウイルス感染症	0.29	(0.24)	↑↑	↓	↑↑	↓
2	突発性発しん	0.29	(0.03)	↗	↑	↘	↓
4	咽頭結膜熱	0.12	(0.15)	↘	↓	↘	↘
5	A群溶連菌咽頭炎	0.03	(0.85)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

## ◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第4週の新型コロナウイルス新規感染者数は5279名と、前週よりも大幅に増加しています。

昨年 of 年末以降、感染者が増加傾向にあります。また、県内でも確認されているオミクロン株の感染力の強さも懸念されます。

ウイルスとの戦いは、正しい情報(エビデンス)に基づいて、冷静に対処することが何よりも重要です。

県では、感染の拡大に対応できる医療提供体制を堅持するとともに、3回目のワクチン接種を迅速に進めることにより、県民の命を守るため全力で取り組みます。

県民のみなさまには、適切に感染防止を図りながら、できるだけ日常生活を維持していただくようお願いいたします。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(田中小児科医院)

感染性胃腸炎は減少している。

COVID-19が見られる。家庭内感染例は多い。

乳幼児の鼻風邪が見られるがRSの検査はしていない。

インフルエンザなどの届出疾患はない。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

保育園等でCovid19発生、検査希望の連絡が増加、陽性者もあり。

微熱、咽頭痛の訴えが多い。感染性腸炎は減少してきた。その他の届け出疾患はなかった。

インフルエンザは2年間見られず。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

胃腸炎は減少してきた。

アデノウイルス咽頭炎は散見されている。インフルエンザ、RSウイルスの流行はない。

普通感冒症状のうち、COVID-19陽性者が散見されている。咽頭痛の割に咽頭所見は乏しい。臨床症状での鑑別は困難。



出典: 国立感染症研究所ホームページ  
(<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubella-poster2013.html>)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 4 週 1 月 24 日 ~ 30 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	0	6	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	0	3	
RSウイルス感染症	10 (0.29)				10 (1.67)			
咽頭結膜熱	4 (0.12)			1 (0.14)	2 (0.33)		1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	1 (0.03)	1 (0.11)						
感染性胃腸炎	242 (7.12)	94 (10.44)	43 (4.78)	45 (6.43)	57 (9.50)		3 (1.00)	
水痘	1 (0.03)				1 (0.17)			
手足口病	1 (0.03)	1 (0.11)						
伝染性紅斑								
突発性発しん	10 (0.29)	4 (0.44)	3 (0.33)	2 (0.29)	1 (0.17)			
ヘルパンギーナ	1 (0.03)	1 (0.11)						
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)		1 (0.33)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(吉野1) 梅毒1件(郡山1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(奈良市1)

❖ 第4週のトピックス ❖

◆ 風疹の追加的対策について(厚生労働省HP)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index\\_00013.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00013.html)

◆ SARS-CoV-2の変異株B.1.1.529系統(オミクロン株)について(第7報)  
(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/10945-sars-cov-2-b-1-1-529-7.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男女																							
RSウイルス感染症	男女		2	1	5	1	1															1	6	
咽頭結膜熱	男女			2											1							3	15	
A群溶連菌咽頭炎	男女			1																		1	8	
感染性胃腸炎	男女		4	25	29	23	12	11	9	5	1	2	2	3	7							133	502	
水痘	男女	1	5	13	20	16	8	11	8	2	4	2	7	1	11							109	458	
手足口病	男女		1																			1	1	
伝染性紅斑	男女					1																1	18	
突発性発しん	男女		2	2		1							1									6	15	
ヘルパンギーナ	男女			4																		4	15	
流行性耳下腺炎	男女				1																	1	3	
急性出血性結膜炎	男女																							
流行性角結膜炎	男女																					1	5	
細菌性髄膜炎	男女																					1	1	
無菌性髄膜炎	男女																							
マイコプラズマ肺炎	男女																1					1	1	
クラミジア肺炎	男女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

